

# H24年度 第1回 高知市地域アクションプランフォローアップ会議の概要

日時：平成24年9月4日（火）14:00～16:30

場所：高知県教育センター分館大講義室

## 1 議事等

### （1）全体スケジュール等について

- ・H24年度のスケジュールを説明

### （2）地域アクションプランについて

#### 1）第1期高知市地域アクションプランの取り組みの総括について

- ・第1期計画の32項目の取組を分野別及び成果のあった主な項目について説明

#### 2）第2期高知市地域アクションプランの進捗状況等について

- ・第2期計画の30項目の進捗状況について説明

### （3）産業成長戦略について

#### 1）地域観光の推進について説明

#### 2）中山間対策の抜本強化について説明

#### 3）県民参画・官民協働のさらなる促進に向けた取り組みについて説明

#### 4）第2期計画で今後挑戦する新たなテーマ（案）について説明

## 【意見交換】

### <全体スケジュール等について>

- ・特になし

### <地域アクションプランについて>

- ・春野地域の進捗状況について、キュウリの選果施設については12月稼働に向け、順調に推移している。またショウガについては、水の確保が課題で、泡洗浄機や循環式の水再利用機の試験導入行っており、経過は順調。
- ・高知市農協の管内にある婦人の家という施設で食農教室、料理教室の開催や、総菜の加工を行っているが老朽化しており、施設の改修を行いたいので支援をお願いしたい。
- ・羽田空港の直営店舗の責任者の方との話の中で、空港にある45店舗で高知県のものを取り入れたり、高知コーナー、高知フェアの話が出てきている。
- ・高知県の産業の発展は林業の発展なくしてはないと思っているが、目を覆うばかりの材価の安さで補助金だけでは賃金も十分に払えないのが現状。高知に大手の製材会社を呼んでもらったのはありがたいが、材木を切り出す量がこれまでよりも20万m<sup>3</sup>必要となる。今の材価ではその後の植林が難しい。また、農業面ではユズ皮の残渣の処分に苦慮しているし、四方竹は高齢化や猪の被害が出ている。農業、林業が中山間の糧であり、後継者を育てるためにも朗報に向かうことを願っている。

- 来春オープン予定の小学校の内装工事に県内の桧を使っている。公共施設の内装で使っていかなければならないと思っている。
- 造林補助事業は従来どおりあるが、集約化を行う事業者に対しての補助に変わってきている。ただし、植林の場合は集約化しなくても補助率は低いが一定の補助が残っている。
- ・森林環境税で間伐の補助金はあるが、皆伐の補助金ができないものかという意見もある。検討してもらいたい。
- ・アンテナショップは補助金が切れた後どのような運営になるのかが課題。  
→てんこすは今年度で補助が切れるので、来年度に向けて経営改善を含めて取り組みの準備をしている。県・市もバックアップしていきたい。
- ・観光のまち歩きで、観光客のニーズは具体的にはどのように把握しているのか。  
→土佐っ歩の関係では、観光客の話を聞き、ニーズを吸い上げている。また、従来の龍馬を中心とした観光資源があるが、高知市内だけではなく近隣の観光資源と共有しながら新しい観光資源を造り上げていこうという動きがある。  
→高知はこれからメディアに出る。吉田茂のドラマや四万十を中心にしたドラマが始まるし、県庁おもてなし課のロケが入る。タイアップしてやっていかなければならない。
- ・マンガ関連で、鳥取県は非常に金もつぎ込んで取り組んでいる。県の方ではコンテンツ産業づくりを狙っているようだが、観光関連でマンガを活かすようなことも必要ではないか。  
→マンガは更に活用していった方が良いと思っている。コンテンツとしては海外へ売り込めるものもあるだろうし、更に探っていきたい。
- ・県外、海外から観光客を呼び込むとか、聖地として県外の踊り子に来てくれる場所であり続けるためには、次回の60回大会を華やかにするのもいいが、子供たちの育成に何かをしてもらいたい。  
→来年の60周年に向けていろんなことを考えていかなければならない。学校現場も考えていかなければならないと思う。
- ・工業会会員企業がつくった機械装置が徐々に活躍してきている。キュウリの選果ラインの高度化の話があったが、メンテナンス関係で参画できればお役にたてると思う。
- ・春野商工会では2つの大きなイベントを持ちながら活動している。このうち、あじさい祭りについて観光ルートにしてももらいたいと考えているが、バスの駐車場確保が課題。
- ・放棄田が増えてきたが、ベルガモットの栽培を試験的に行っており、これが実現したら放棄田の利用につながると思う。

## <成長戦略について>

・高知ファンをつくる面で自分たちの活動が貢献していると思う。例えば県外から来た大学生を高知ファンにして帰している。交流はとても大事なこと。

また、地域の自立というものを考えながら、社会も良くしていき、自分たちの自立も図っていくことをやっている。地域に付加価値を付け、地域を自分たちで回している。高知の産業を応援しようというマインドに育てていけたらと思っている。

・海外を訪問した際、ホテルのカードで市内の公共交通が無料で乗れるサービスがあり使い勝手良かった。高知に車で来たとしても商店街や桂浜へ公共交通で行くことができればよいと思う。

→ホテル、旅館から街へ食事に行く場合に、公共交通機関が減免しても大した額にはならないと思うので、何か考えたらよいと思う。

### ●お問い合わせ先

高知県産業振興推進部計画推進課（地域担当）

電 話 088-823-9334

FAX 088-823-9255

メール 120801@ken.pref.kochi.lg.jp